

鑄物銘板ができるまで

—作業工程—

年月の経過とともに、表情を変える青銅鑄物銘板。

製作の細やかな工程が、青銅鑄物銘板の重厚感をつくり出します。

▶ 第1工程

■ 作業日数：3～5日

デザインが決まりましたら、原稿を元に型をつくります。
レリーフの形、仕上がり具合もこの時点で決まります。



▶ 第2工程

■ 作業日数：2日

次に出来上がりました型を元に砂型をつくります。
熟練の技が必要な作業です。



▶ 第3工程

■ 作業日数：3～5日

高温で溶かした金属（青銅）を
ひとつひとつ型の中に流し込んでいきます。
この作業は二日に一度の工程になっております。



▶ 第4工程

■ 作業日数：1日

冷却し固めた銘板を砂型から取り出します。



▶ 第5工程

■ 作業日数：2日

砂を洗い流した後に研磨作業に入ります。
荒削りから仕上げまで、これもすべて熟練の匠による手作業です。
研磨が終わりましたら、塗装をしボルトをセットして完成です。

